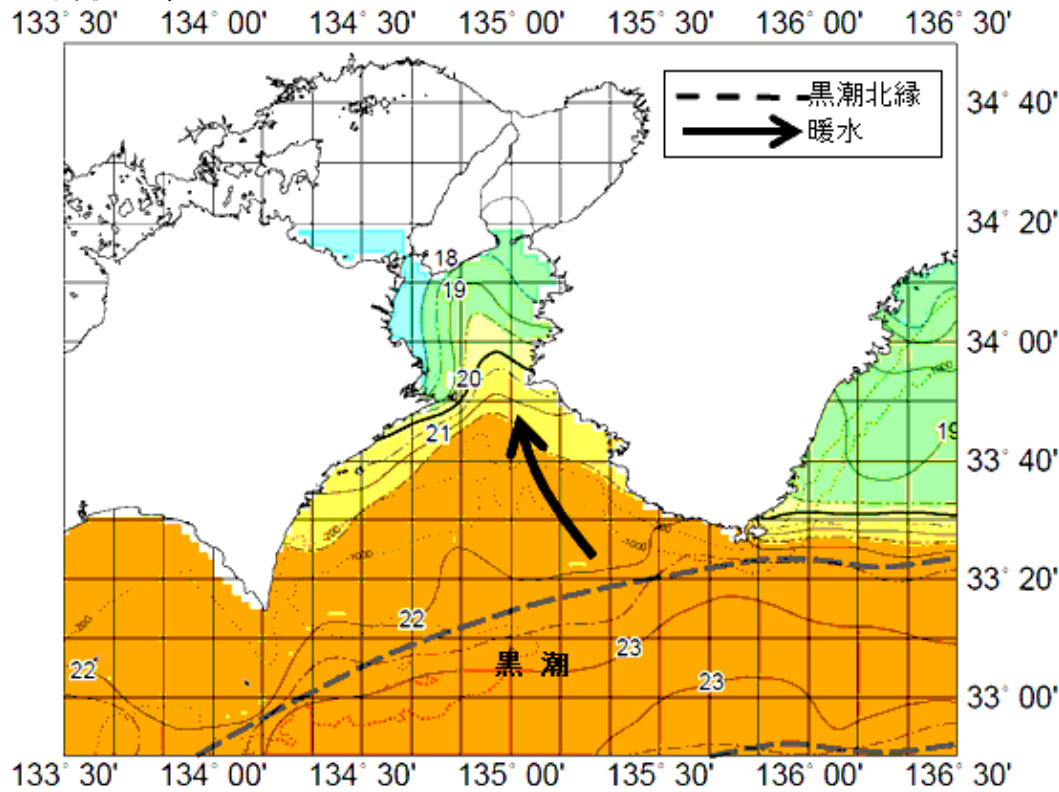


1. 海況の経過



海況

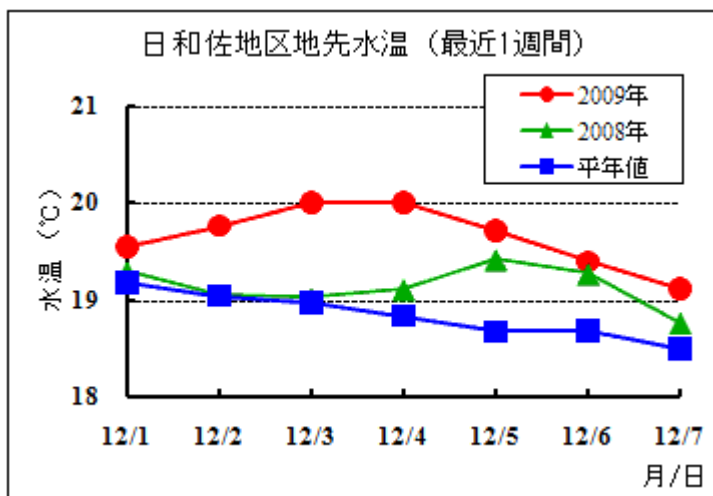
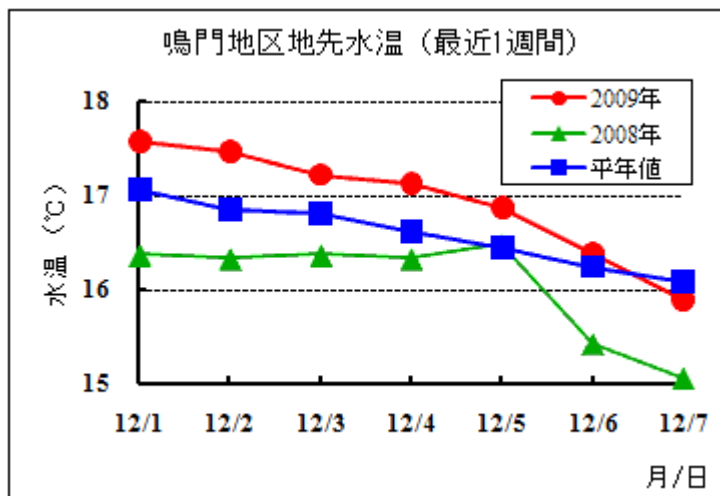
上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H21.12.07)を示した。
 黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖、足摺岬沖で接岸している。
 黒潮本流の表面水温は22～23℃台である。
 徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が15～17℃台、紀伊水道が17～20℃台、海部沿岸が19～21℃台である。
 紀伊水道外域では、黒潮が潮岬に接岸している影響を受け、潮岬西方海域から和歌山県沿岸に沿って暖水が流入し、その一部は紀伊水道内に達している。
 漁業調査船「とくしま」が12月2日に行った播磨灘海区の海洋観測では、水温は表層で「高め」の18.2℃、10～30m層で「やや高め」の18.1～18.2℃であった。

播磨灘海区観測結果 (観測日 2009/12/02)

水温	水深				塩分	水深			
	表層	10m	20m	30m		表層	10m	20m	30m
今年値	18.2	18.1	18.2	18.2	今年値	32.4	32.4	32.4	32.5
平年偏差	1.5	1.4	1.4	1.3	平年偏差	0.2	0.2	0.2	0.1
前年偏差	1.0	1.1	1.2	1.3	前年偏差	-0.5	-0.5	-0.4	-0.4

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の15.9～17.6℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の19.1～20.0℃、牟岐地区は「やや低め」～「高め」の17.9～20.9℃で推移した。



2. 漁況の経過

延縄:海部沿岸で、大・中主体にアマダイが0.2トン(1日1隻当たり9kg)、大・小主体にサバフグが0.2トン(同19kg)水揚げされた。

小型定置網:海部沿岸で、アオリイカが0.6トン(同27kg)、大・中主体にスズキ類が0.3トン(同21kg)、中主体にタチウオが1.6トン(同92kg)、ヒラソウダが0.7トン(同73kg)、メジナが0.2トン(同71kg)水揚げされた。

大型定置網:海部沿岸で、中主体にサワラが0.4トン(同80kg)、小主体にタチウオが0.7トン(同136kg)、小主体にヒラソウダが0.8トン(同162kg)、マルソウダが0.3トン(同64kg)、中主体にメジナが0.2トン(同48kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、大主体にアオリイカが1.2トン(同10kg)、大・中主体にタチウオが1.6トン(同72kg)、メジロが10.0トン(同40kg)、紀伊水道で中主体にサワラが0.7トン(同32kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道で、シラスが4.6トン(同50kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 11月30日～12月06日 県下7漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他	
延縄	海部沿岸	アマダイ	25	232	9	大・中主体	
		サバフグ	12	226	19	大・小主体	
小型定置網		アオリイカ	23	612	27		
		スズキ類	16	341	21	大・中主体	
		タチウオ	17	1,565	92	中主体	
		ヒラソウダ	10	733	73		
		メジナ	3	214	71		
		大型定置網	サワラ	5	400	80	中主体
タチウオ			5	682	136	小主体	
ヒラソウダ			5	810	162	小主体	
マルソウダ			5	320	64		
メジナ			5	239	48	中主体	
釣り		海部沿岸	アオリイカ	116	1,178	10	大主体
			タチウオ	22	1,574	72	大・中主体
	メジロ		249	9,961	40		
パッチ網	紀伊水道	サワラ	23	726	32	中主体	
		シラス	92	4,575	50		

週間予報:

黒潮は、室戸岬沖および潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の15℃台、日和佐地先は「平年並み」～「やや高め」の18℃台で推移する見込み。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上